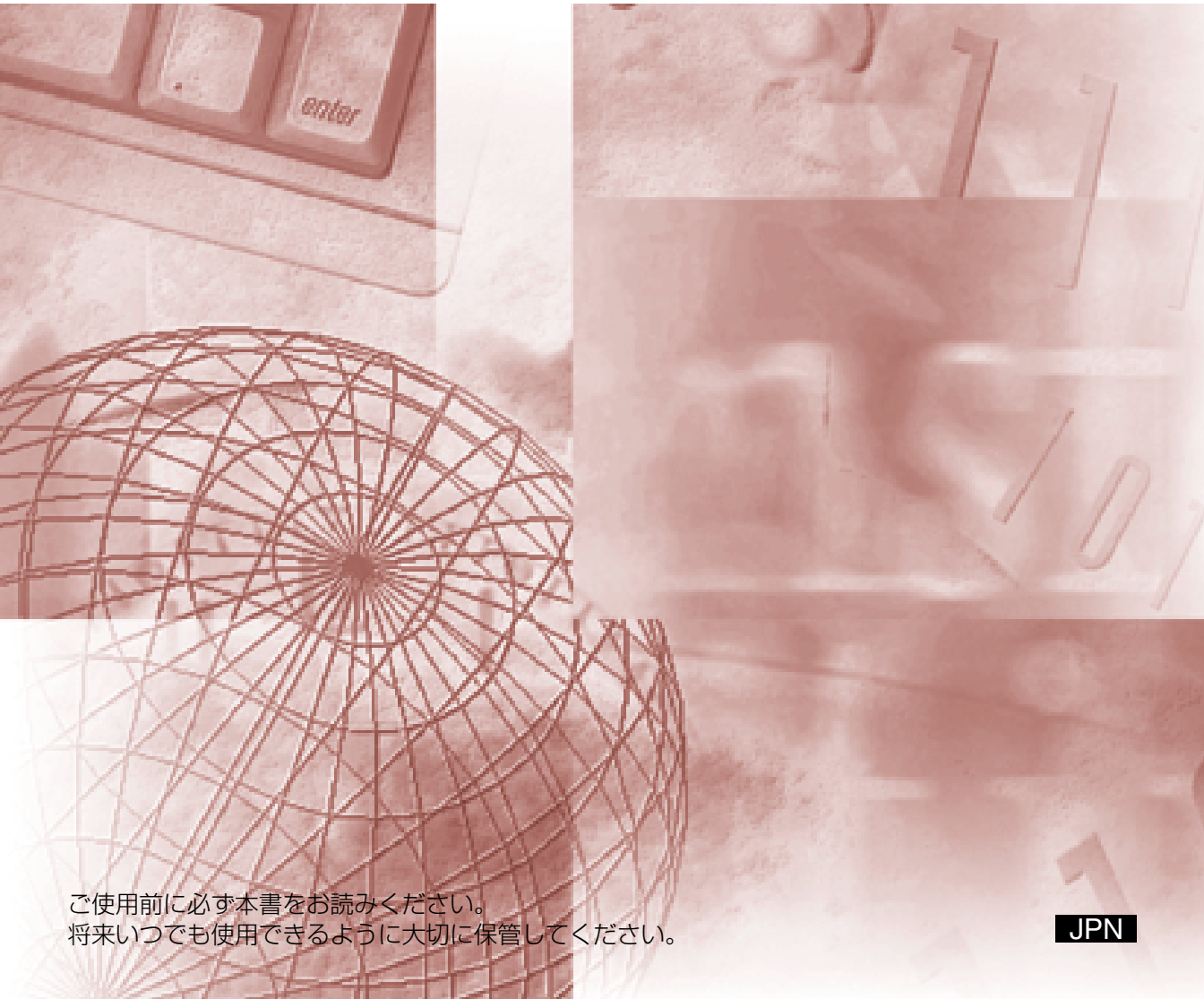
Canon

レーザビームプリンタ

# Satera

インテリジェントコントローラ NB-J1

# アプリケーション管理機能ガイド




ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

# 本書の構成について


## 第 1 章 SMS を使用する

## 第 2 章 SMS のいろいろな機能

## 第 3 章 システムの管理

## 第 4 章 付録

用語集や索引、エラーメッセージ一覧を記載しています。



- 本書に記載されている内容は、予告なく変更されることがあります。あらかじめ、ご了承ください。
- 本書に万一ご不審な点や誤り、または記載漏れなどお気付きのことがありましたら、ご連絡ください。
- 本書の内容を無断で転載することは禁止されています。
- PDF 形式のマニュアルを表示するには、Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader が必要です。ご使用のシステムに Adobe Reader/Adobe Acrobat Reader がインストールされていない場合は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードし、インストールしてください。

# 目次

はじめに . . . . . iv

本書の読みかた . . . . . iv

マークについて . . . . . iv

キーについて . . . . . iv

画面について . . . . . v

略称について . . . . . v

規制について . . . . . vi

商標について . . . . . vi

LEGAL NOTICES . . . . . vi

## 第 1 章　SMS を使用する

こんなことができます . . . . . 1-2

必要なシステム環境 . . . . . 1-5

SMS の起動と終了 . . . . . 1-6

SMS の起動とログイン . . . . . 1-6

SMS からのログアウト . . . . . 1-10

## 第 2 章　SMS のいろいろな機能

アプリケーションのインストール . . . . . 2-2

アプリケーションの開始と停止 . . . . . 2-7

アプリケーションを使用できる状態にする . . . . . 2-7

アプリケーションを使用できない状態にする. . . . . 2-10

アプリケーションのアンインストール . . . . . 2-11

アプリケーションの詳細を確認／設定する . . . . . 2-13

## 第 3 章　システムの管理

システム情報の確認 . . . . . 3-2

アプリケーション情報の確認 . . . . . 3-3

ライセンスファイルの確認とパスワードの変更 . . . . . 3-4

ライセンスファイルの確認 . . . . . 3-4

パスワードの変更. . . . . 3-8

## 第４章　付録

**エラーメッセージ一覧 . . . . . 4-2**
［ログイン］ページに関するエラー. . . . . 4-2
［アプリケーション一覧］ページに関するエラー. . . . . 4-2
［インストール］ページに関するエラー . . . . . 4-3
［ユーティリティ］ページに関するエラー. . . . . 4-6
**用語集 . . . . . 4-8**
**索引 . . . . . .4-11**

# はじめに

このたびは、キヤノン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただきました後も大切に保管してください。

# 本書の読みかた

## マークについて

本書では、操作上必ず守っていただきたい事項や操作の参考となる説明などに、下記のマークを付けています。

重要　操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。

メモ　操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

## キーについて

本書では、ボタン名称を以下のように表しています。

- コンピュータ画面上のボタン：［ボタン名称］

例：［ジョブ］

［OK］

## 画面について

操作時にクリックするボタンの場所は、◯（丸）で囲んで表しています。また、操作を行うボタンが複数表示されている場合は、それらをすべて囲んでいますので、ご利用に合わせて選択してください。

また、本書で使用している画面中のアプリケーション名称、その他の情報は、すべて架空のものです。

**1** ［ログアウト］をクリックします。

## 略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

| | |
|---|---|
| Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版： | Windows 2000 |
| Microsoft® Windows® XP Home Edition 日本語版： | Windows XP |
| Microsoft® Windows® XP Professional Edition 日本語版： | Windows XP |
| Microsoft® Windows® operating system： | Windows |

# 規制について

## 商標について

Canon、Canon ロゴ はキヤノン株式会社の商標です。

Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

## LEGAL NOTICES

Copyright © 2000 The Legion Of The Bouncy Castle (http://www.bouncycastle.org)

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

This product includes software developed by the Apache Software Foundation (http://www.apache.org/) and is subject to the following terms and conditions.

The Apache Software License, Version 1.1
Copyright © 1999-2001 The Apache Software Foundation. All rights reserved.
Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. The end-user documentation included with the redistribution, if any, must include the following acknowledgement:

   "This product includes software developed by the Apache Software Foundation (http://www.apache.org/)."

   Alternately, this acknowledgement may appear in the software itself, if and wherever such third-party acknowledgements normally appear.
4. The names "The Jakarta Project", "Commons", and "Apache Software Foundation" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact apache@apache.org.
5. Products derived from this software may not be called "Apache" nor may "Apache" appear in their names without prior written permission of the Apache Group.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE APACHE SOFTWARE FOUNDATION OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This software consists of voluntary contributions made by many individuals on behalf of the Apache Software Foundation. For more information on the Apache Software Foundation, please see <http://www.apache.org/>.

This product includes software (the "Software") developed by Sun Microsystems, Inc. ("Sun"). Your use of the Software shall be subject to the followings:

a. Restrictions. Software is confidential copyrighted information of Sun and title to all copies is retained by Sun and/or its licensors. Software shall not be modified, decompiled, disassembled, decrypted, extracted, or otherwise reverse engineered. Software may not be leased, assigned, or sublicensed, in whole or in part.
b. Export Regulations. Software, including technical data, is subject to U.S. export control laws, including U.S. Export Administration Act and its associated regulations, and may be subject to export or import regulations in other countries. You agree to comply strictly with all such regulations and acknowledges that it has the responsibility to obtain licenses to export, re-export, or import Software. Software may not be downloaded, or otherwise exported or re-exported (i) into, or to a national or resident of, Cuba, Iraq, Iran, North Korea, Libya, Sudan, Syria or any country to which the U.S. has embargoed goods; or (ii) to anyone on the U.S. Treasury Department's list of Specially Designate Nations or the U.S. Commerce Department's Table of Denial Orders.
c. Restricted Rights. Use, duplication or disclosure by the United States government is subject to the restrictions as set forth in the Rights in Technical Data and Computer Software Clauses in DFARS 252.227-7013(c) (1) (ii) and FAR 52.227-19(c) (2) as applicable.

Trademarks

Canon and the Canon logo are trademarks of Canon Inc.
Sun, Sun Microsystems, the Sun Logo, and Java are trademarks or registered trademarks of Sun Microsystems, Inc. in the United States and other countries.
Other products and company names herein may be the trademarks of their respective owners.

# SMS を使用する

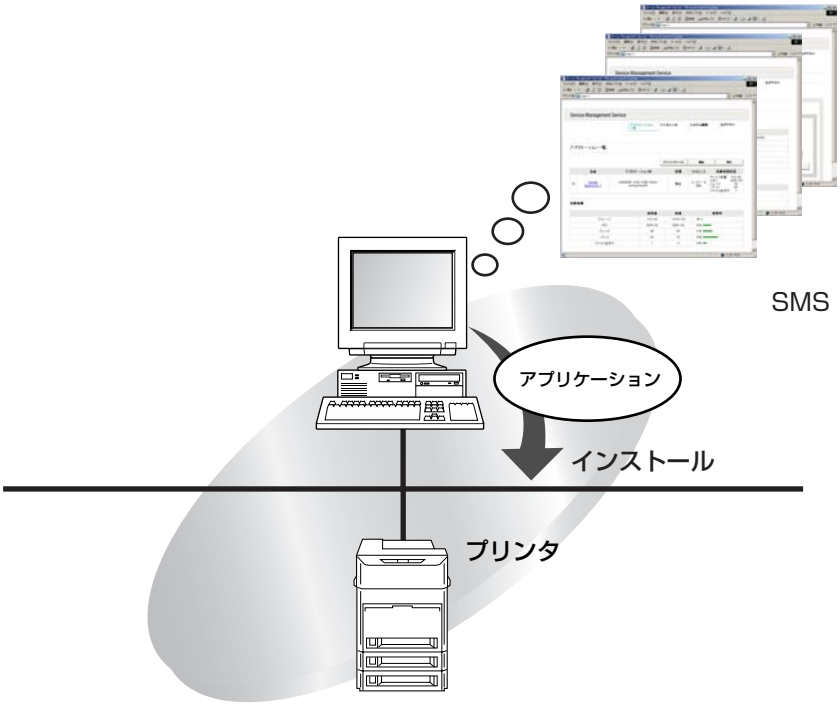
1
CHAPTER

SMS の概要と起動、終了について説明しています。


こんなことができます . . . . . 1-2
必要なシステム環境 . . . . . 1-5
SMS の起動と終了 . . . . . 1-6
SMS の起動とログイン . . . . . 1-6
SMS からのログアウト . . . . . 1-10

# こんなことができます

SMS（Service Management Service）は、お手持ちの Web ブラウザからネットワークを経由してプリンタにアクセスし、アプリケーションのインストールや管理などを行うことができるソフトウェアです。SMS を使用するためのソフトウェア（Web サーバ）は本製品に内蔵されていますので、Web ブラウザ以外のソフトウェアを用意する必要はありません。ネットワーク上のプリンタがパソコンとつながっていれば、SMS を使うことができます。SMS を使って以下のようなことができます。



■ ネットワーク上のパソコンからプリンタのアプリケーション情報を確認することができます

SMS は、ネットワーク経由でプリンタにアクセスして、インストールされているアプリケーションの状況や各種情報を表示させることができます。

SMS を起動し、［ログイン］ページでパスワードを入力してログインすると、次のようなトップページが表示されます。

| | |
|---|---|
| **アプリケーション一覧** | ［アプリケーション一覧］ページに移動するときにクリックします。<br>［アプリケーション一覧］ページには、プリンタにインストールされているアプリケーションの状況などが表示されます。 |
| **インストール** | ［インストール］ページに移動するときにクリックします。<br>［インストール］ページでは、アプリケーションのインストールを行うことができます。 |
| **システム管理** | ［システム管理］ページに移動するときにクリックします。<br>［システム管理］ページでは、システム情報やアプリケーション情報の表示、SMS のログインパスワードの変更などを行うことができます。 |
| **ログアウト** | SMS での作業を終了し、ログアウトするときにクリックします。クリックすると［ログイン］ページに移動します。 |

**重要** Web ブラウザの［戻る］は使用しないでください。［戻る］を使用してページを移動すると、正しく動作しなくなることがあります。

■ **プリンタにアプリケーションをインストール／アンインストールすることができます**

プリンタ上で稼働するアプリケーションをパソコンからインストール／アンインストールすることができます。

重要　アプリケーションをインストールするには、ライセンスファイルが必要です。

# 必要なシステム環境

SMS は、以下のシステム環境での動作を保証しています。



## ■ OS/ 対応ブラウザ

| OS | 対応ブラウザ |
|---|---|
| Windows 2000 Professional SP3 | Microsoft Internet Explorer 5.5 SP2、<br>Microsoft Internet Explorer 6 SP1 |
| Windows XP | Microsoft Internet Explorer 6、<br>Microsoft Internet Explorer 6 SP1 |

重要　ブラウザは以下のように設定されている必要があります。
・JavaScript が有効な状態になっている
・セッションごとの Cookie の使用が有効な状態になっている

メモ　Web サーバなど、上記以外のソフトウェアは必要ありません。（Web サーバは本製品に内蔵されています。）

# SMS の起動と終了

SMS を使用するには、［ログイン］ページからパスワードを入力する必要があります。

重要
- 工場出荷時のパスワードは、「SmsLogin」に設定されています（大文字と小文字の区別をします）。
- このパスワードは、プリンタに対して不正な操作が行われるのを防ぐためのものです。管理者以外の方にはお知らせしないようにしてください。
- 誤った使用を防ぐため、管理者の方はご使用を始めるときにパスワードを変更してください。パスワードを変更する場合は、「パスワードの変更」（→ P.3-8）を参照してください。
- 設定したパスワードは忘れないようにしてください。パスワードを忘れると、SMS を使用することができなくなります。この場合は、ファイルシステムをフォーマットすることによって、SMS のログインパスワードを工場出荷時のパスワードに戻すことができます。ファイルシステムをフォーマットすると、プリンタにインストールされているアプリケーションやライセンスファイル、アプリケーションから作られたファイルシステム内に保存されているデータも削除されます。ファイルシステムのフォーマットについての詳細は、「リモート UI ガイド」（PDF 取扱説明書）を参照してください。

## SMS の起動とログイン

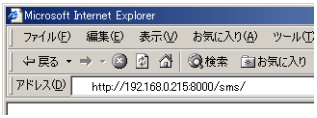
重要
- SMS を起動する前に、プリンタの IP アドレスの設定を行ってください。
- 複数のユーザが SMS へ同時にログインすることはできません。

**1** Web ブラウザを起動します。

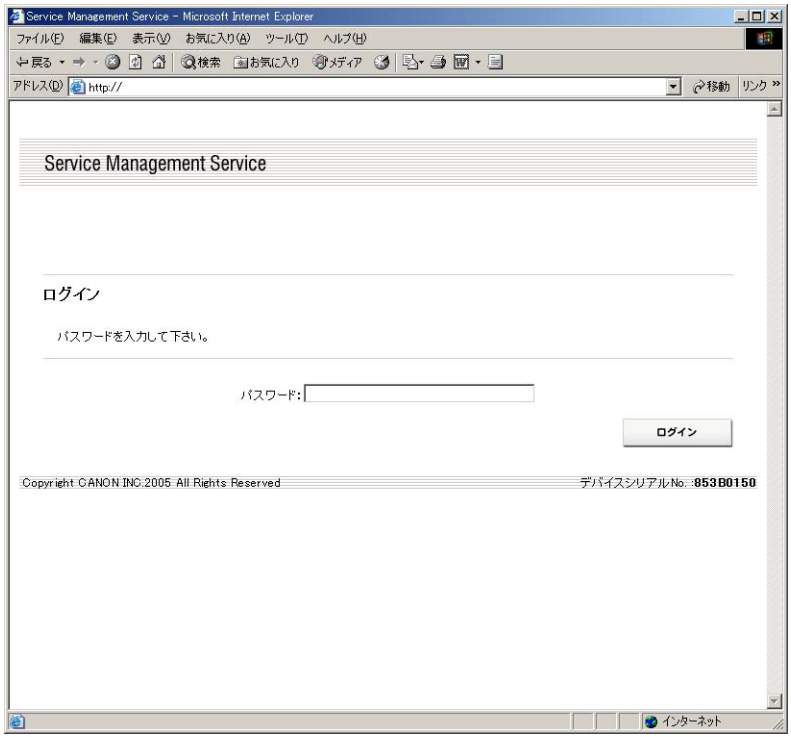
## 2 [アドレス] に以下の URL を入力したあと、キーボードの [ENTER] キーを押します。

http://<プリンタの IP アドレス>：<SMS のポート番号 >/sms/

入力例： http://192.168.0.215:8000/sms/




SMS の画面が表示されます。




**重要**

- プリンタの IP アドレスがわからないときは、管理者に相談してください。
- プロキシサーバ経由で接続することはできません。プロキシサーバをお使いの環境では、以下のような設定を行ってください。（設定はネットワーク環境によって異なりますので、ネットワーク管理者に相談してください。）
  - ・Web ブラウザのプロキシサーバの設定で、[例外]（プロキシを使用しないアドレス）に本プリンタの IP アドレスを追加します。
- Web ブラウザでクッキー（Cookie）、JavaScript が利用できるように設定してください。

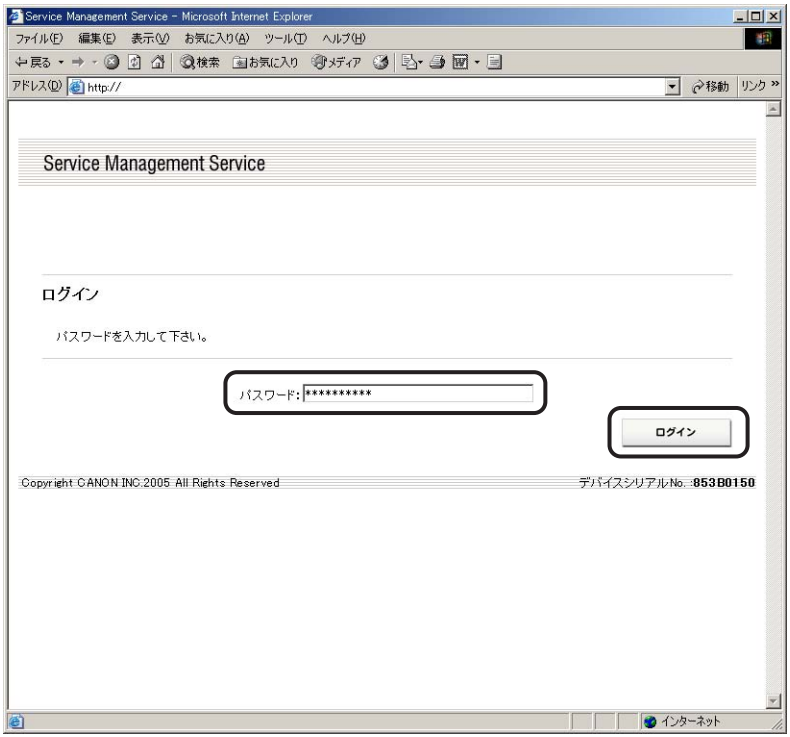
**メモ**

- 工場出荷時の SMS のポート番号は 8000 に設定されています。プリンタのプロトコル設定で SMS のポート番号が変更されている場合は、変更した SMS のポート番号を入力してください。SMS のポート番号がわからないときは、管理者に相談してください。

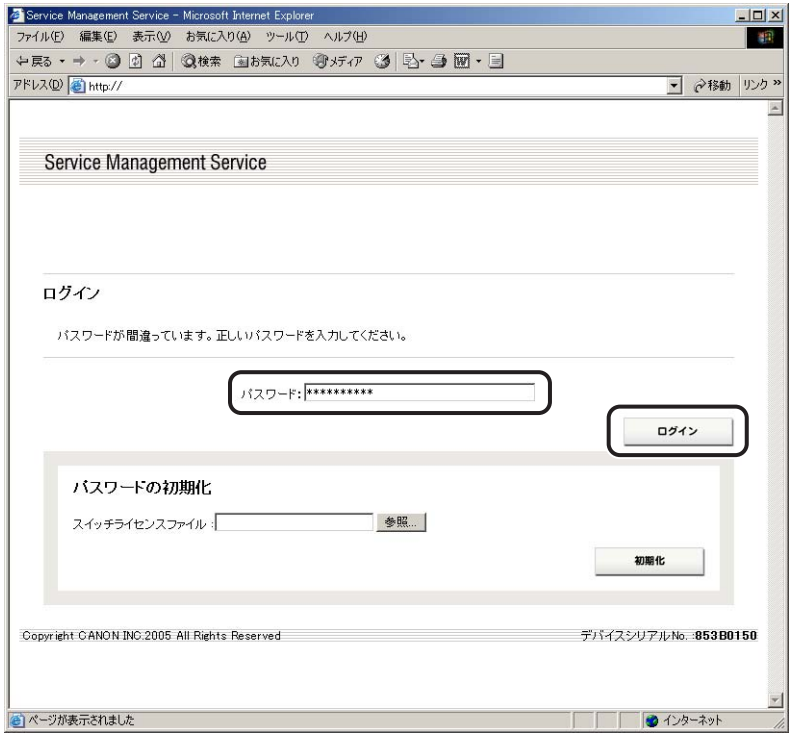
- プリンタのデバイスシリアル番号が、画面右下に表示されます。デバイスシリアル番号は、アプリケーションによってはライセンスファイルを取得するときに必要な場合があります。
- デバイスシリアル番号は、プリンタの MAC アドレスの下 8 桁部分が該当します。プリンタの MAC アドレスを確認するには、プリンタの操作パネルで次の作業を行って拡張 I/F プリントを印刷してください。
  プリンタの電源を入れてからインテリジェントコントローラが完全に起動するまでには、およそ 1 分かかります。インテリジェントコントローラが完全に起動する前に拡張 I/F プリントを実行しても、拡張 I/F プリントが印刷されない場合がありますので、プリンタの電源を入れたあと 1 分以上待ってから拡張 I/F プリントを実行してください。拡張 I/F プリントが印刷されない場合は、プリンタの操作パネルの［オンライン］もしくは［リセット］を押して拡張 I/F プリントをキャンセルしてから、再度拡張 I/F プリントをやりなおしてください。

  1. ユーティリティメニューを表示します。ユーティリティメニューの表示方法については、「LIPS 機能ガイド」（PDF 取扱説明書）を参照してください。
  2. ［◀］、［▶］で「カクチョウ I/F プリント」を選択したあと、［▼］を押します。MAC アドレスは拡張 I/F プリントの左上の［MAC アドレス］に表示されます。

## 3 パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。



パスワードが正しくないためにログインできなかった場合は、パスワードの再入力を求めるメッセージが表示されます。正しいパスワードを入力し、もう一度［ログイン］をクリックしてください。

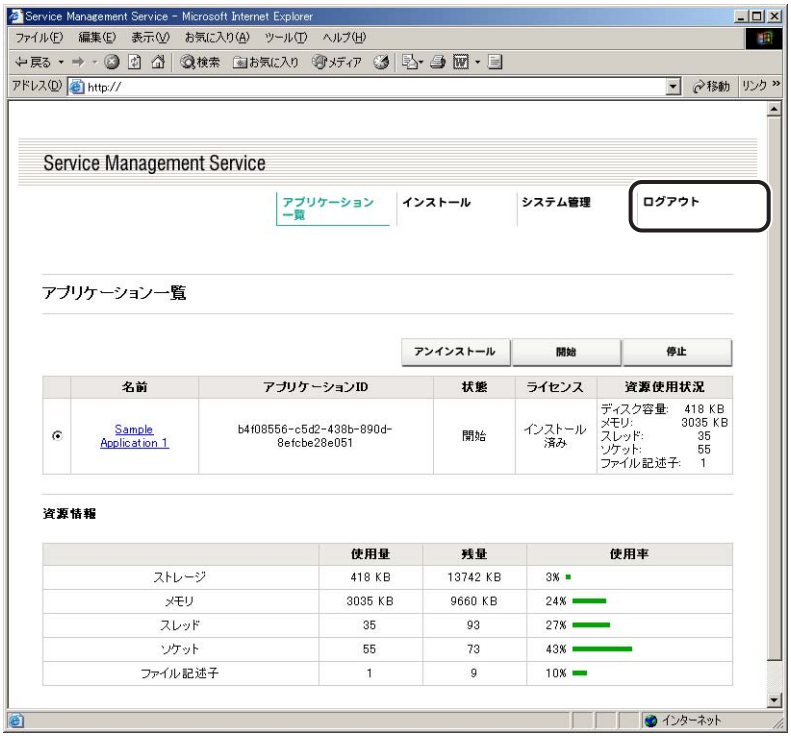



重要

- SMS を使用中に約 5 分以上アクセスしないとタイムアウトとなり、自動的にログアウトします。そのときは、［ログイン］ページから再度ログインします。
- ログインページを表示させてから約 5 分以内にログインしないと、正しいパスワードを入力してもログインすることができなくなります。画面に表示されるメッセージにしたがって、もう一度パスワードを入力してください。
- ログインページ表示後 5 分以内にパスワードを正確に入力しても、ログインできずに画面にメッセージが表示された場合は、Web ブラウザの設定が SMS の動作条件に合っているか確認してください。（→必要なシステム環境：P.1-5）

# SMS からのログアウト

**1** ［ログアウト］をクリックします。




［ログイン］ページが表示されます。

**重要** SMS を終了するときは、必ずログアウトしてください。ログアウトせずに Web ブラウザを閉じると、SMS はしばらくのあいだ使用できなくなります。

# SMS のいろいろな機能

2
CHAPTER

SMS によるアプリケーションのインストールやアプリケーションを開始する方法などについて説明します。


アプリケーションのインストール . . . . . 2-2

アプリケーションの開始と停止 . . . . . 2-7

アプリケーションを使用できる状態にする . . . . . 2-7

アプリケーションを使用できない状態にする . . . . . 2-10

アプリケーションのアンインストール . . . . . 2-11

アプリケーションの詳細を確認／設定する . . . . . 2-13

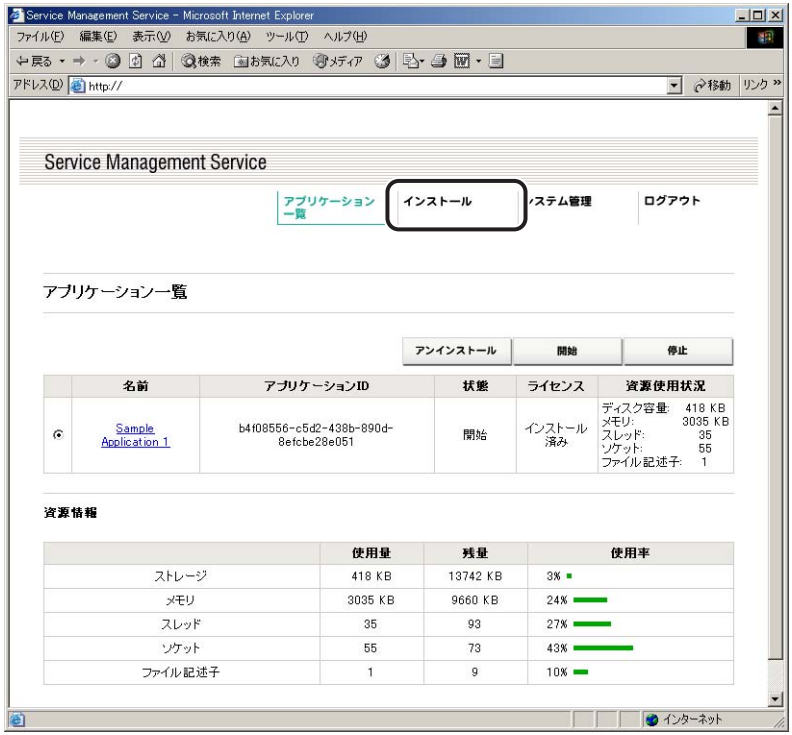
# アプリケーションのインストール

アプリケーションとライセンスファイルをインストールします。

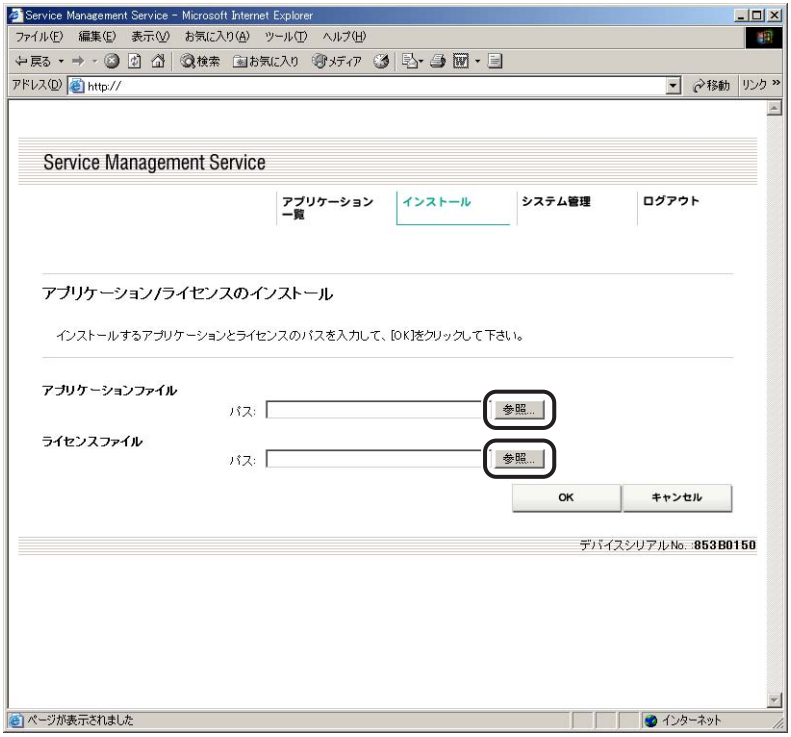
重要

- アプリケーションをインストールするには、有効なライセンスファイルが必要です。
  ・ライセンスファイルの入手方法については、アプリケーション開発元またはアプリケーションサポート窓口にお問い合わせください。
- インストールできるアプリケーションは、最大 10 個までです。
  また、同時に使用可能な状態にできるアプリケーションの数は最大 5 個までです。
- アプリケーションが使用できるストレージ（データ記憶装置）領域は、最大約 13MB までです。
- アプリケーションが使用しているストレージ（データ記憶装置）領域は、アプリケーション一覧ページに表示される資源情報の「ストレージ」で確認することができます。
- アプリケーションによっては、インストールに特定の条件を必要とする場合があります。詳細については、各アプリケーションの取扱説明書を参照してください。
- 本製品の MEAP Specifications は「4」です。インストール可能なアプリケーションは、MEAP SpecVersion に「4」を指定したもののみです。

## 1 ［インストール］をクリックします。



## 2 [ 参照 ] をクリックして、インストールするアプリケーションファイルとライセンスファイルをそれぞれ選択します。




アプリケーションファイル：拡張子が .jar のファイルです。

ライセンスファイル：　　拡張子が .lic のファイルです。

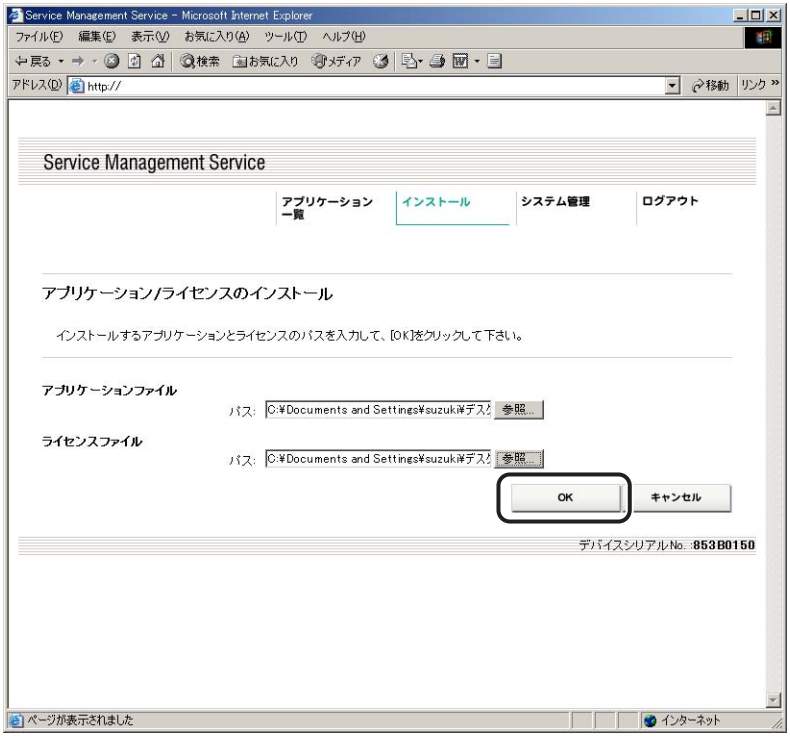
**重要**

- ライセンスファイルのみをインストールすることはできません。
- アプリケーションをインストールするときは、必ずライセンスファイルを指定してください。ライセンスファイルの指定をせずにインストールすることはできません。
- すでにインストールされているアプリケーションを更新するときは、一度アプリケーションを停止してから、新しいアプリケーションやライセンスファイルをインストールします。アプリケーションが停止されないと更新することができません。（→アプリケーションを使用できない状態にする：P.2-10）

**メモ**

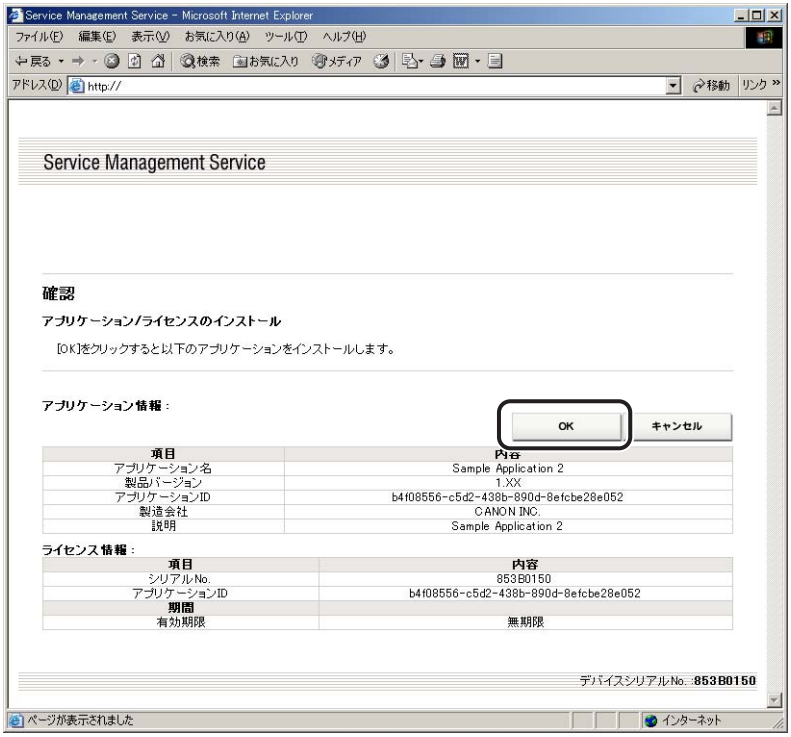
ファイルのパスを直接入力して指定することもできます。

## 3 ［OK］をクリックします。



## 4 インストールの確認ページの内容を確認して、[OK] をクリックします。

［キャンセル］をクリックすると、アプリケーションをインストールしないで［アプリケーション / ライセンスのインストール］ページに戻ります。




アプリケーションによっては、使用許諾契約の画面が表示される場合があります。
内容を確認して、[ 同意します ] をクリックします。

インストールが終了すると、［アプリケーション一覧］ページが表示されます。

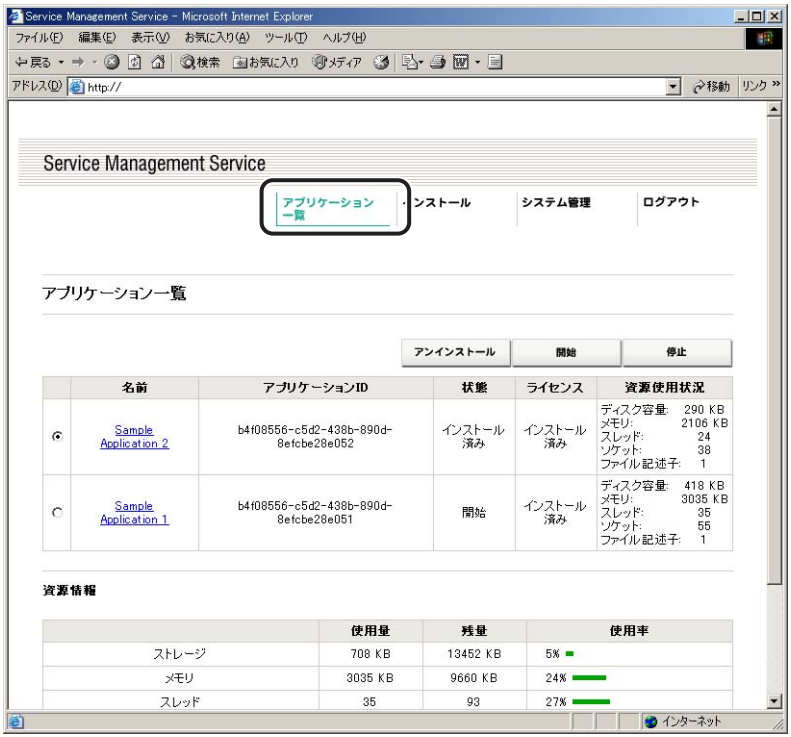
**重要** インストールしたアプリケーションを使用するには、アプリケーションを開始の状態にする必要があります。（→アプリケーションの開始と停止：P.2-7）

# アプリケーションの開始と停止

インストールしたアプリケーションを使用できる状態にしたり、停止させることなどができます。

## アプリケーションを使用できる状態にする

**1** ［アプリケーション一覧］をクリックします。




［アプリケーション一覧］ページが表示されます。

| | |
|---|---|
| 名前 | アプリケーションの名前が表示されます。 |
| アプリケーション ID | アプリケーション固有の ID が表示されます 。 |
| 状態 | アプリケーションの状態が表示されます。 |

アプリケーションの状態には、次のものがあります。

| 表示されるメッセージ | 状態 |
|---|---|
| インストール済み | アプリケーションをインストール後、一度も開始したことがない状態。アプリケーションを停止したあと、プリンタを再起動した場合も［インストール済み］が表示されます。 |
| 開始 | アプリケーションが起動している状態。 |
| 停止 | アプリケーションが停止している状態。 |
| 開始中 | アプリケーションが起動途中の状態。 |
| 停止中 | アプリケーションが停止途中の状態。 |

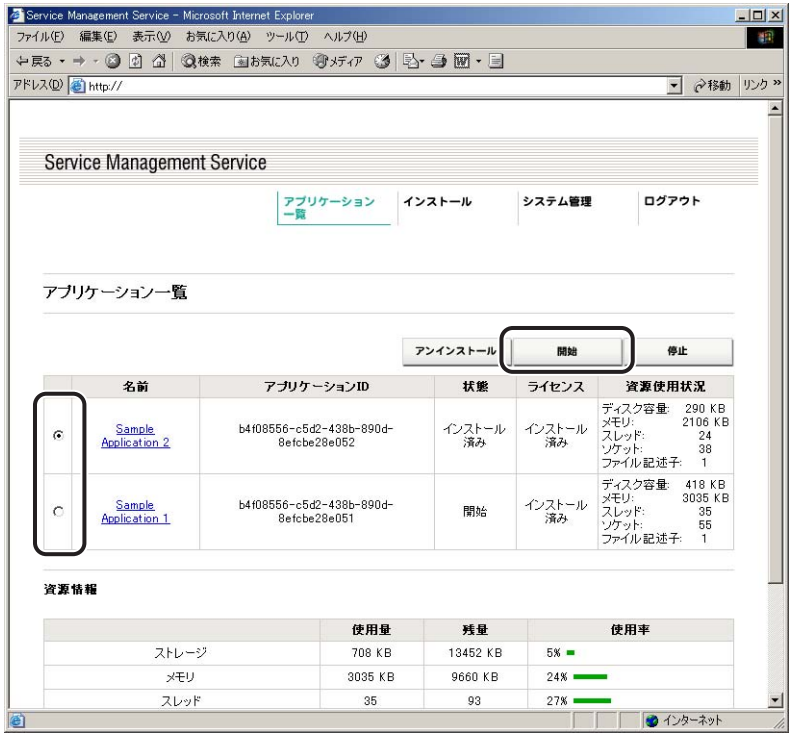
ライセンスの状態には、次のものがあります。

| 表示されるメッセージ | 状態 |
|---|---|
| インストール済み | 有効なライセンスファイルがインストールされている。 |

資源情報には、アプリケーション全体が使用している資源の情報が表示されます。

| 資源情報 | 説明 | 更新タイミング |
|---|---|---|
| ストレージ | ストレージ（データ記憶装置）使用量。単位は Kbyte。 | アプリケーションのインストール・アンインストール時 |
| メモリ | メモリ使用量。単位は Kbyte。 | アプリケーションの開始・停止時 |
| スレッド | スレッド数。 | |
| ソケット | ソケット数。 | |
| ファイル記述子 | ファイル記述子数。 | |

## 2 開始するアプリケーションのラジオボタンを選択して、[開始] をクリックします。




アプリケーションが開始の状態になります。

## アプリケーションを使用できない状態にする

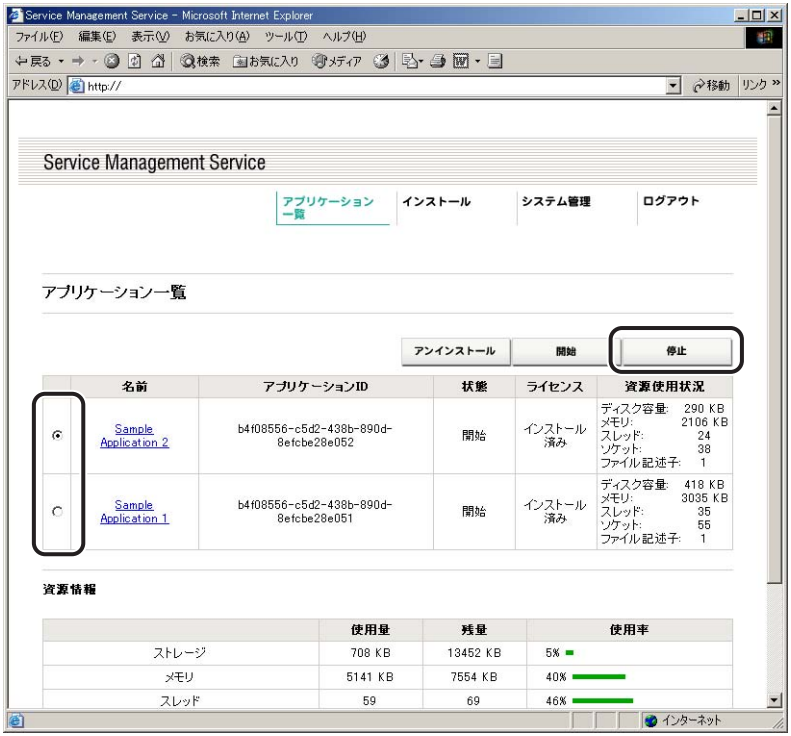
アプリケーションを停止させます。

メモ　アプリケーションの更新を行う場合などに、更新するアプリケーションを停止させます。

**1** ［アプリケーション一覧］をクリックします。

［アプリケーション一覧］ページが表示されます。

**2** 停止するアプリケーションのラジオボタンを選択して、［停止］をクリックします。




アプリケーションが停止の状態になります。

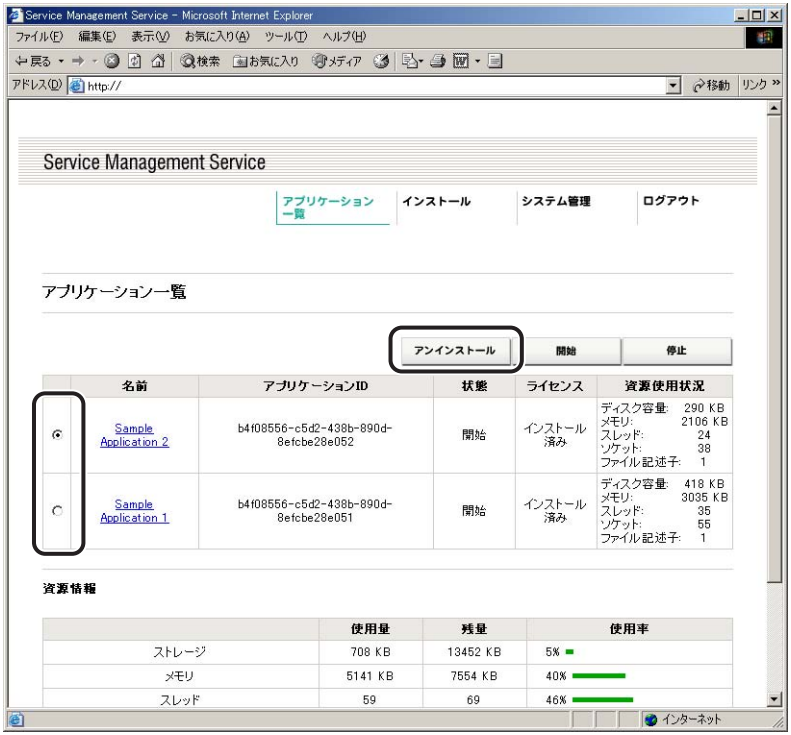
# アプリケーションのアンインストール

インストールされているアプリケーションをアンインストールします。

**1** ［アプリケーション一覧］をクリックします。

［アプリケーション一覧］ページが表示されます。

**2** アンインストールしたいアプリケーションのラジオボタンを選択して、［アンインストール］をクリックします。



## 3 表示される画面でアンインストールするアプリケーションを確認し、［OK］をクリックします。

［キャンセル］をクリックすると、アプリケーションをアンインストールしないで［アプリケーション一覧］ページに戻ります。

重要

アンインストールしているアプリケーションが他のアプリケーションと連携している場合、「このアプリケーションがエクスポートしているパッケージは使用できなくなります。」という確認メッセージが表示されることがあります。このようなアプリケーションをアンインストールすると、他のアプリケーションを使用できなくなることがあります。

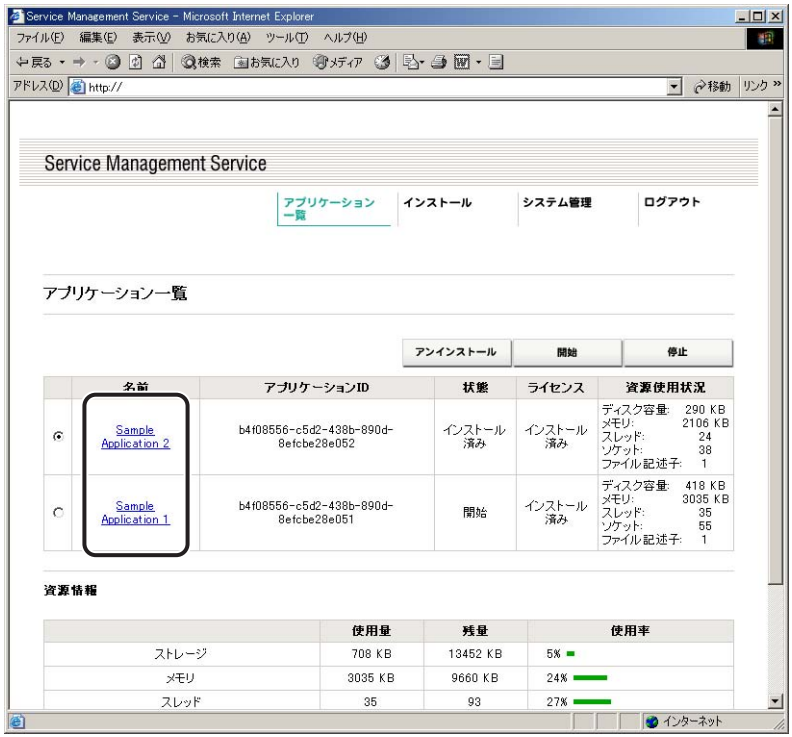
# アプリケーションの詳細を確認／設定する

インストールしたアプリケーションの詳細情報を確認することができます。

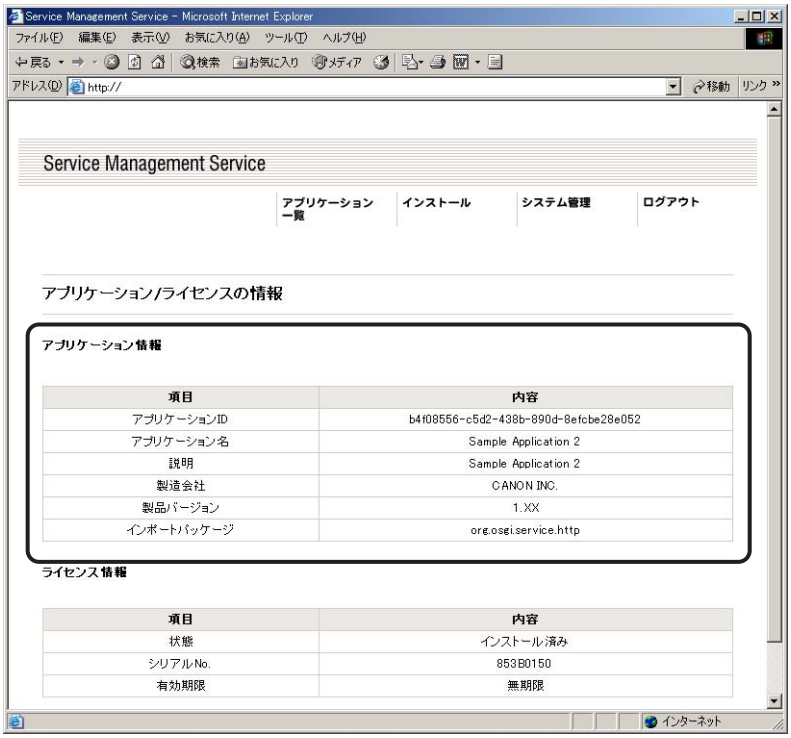
**1** ［アプリケーション一覧］をクリックします。

［アプリケーション一覧］ページが表示されます。

**2** 詳細情報を確認するアプリケーションの名前をクリックします。



## 3 アプリケーションの詳細情報を確認します。




メモ　表示されるアプリケーションの詳細情報は、アプリケーションによって異なります。

# システムの管理

3
CHAPTER

ここではアプリケーション・プラットフォームシステムを管理するシステムアプリケーションの確認や、SMS のログインパスワードの変更などについて説明をします。


システム情報の確認 . . . . . 3-2

アプリケーション情報の確認 . . . . . 3-3

ライセンスファイルの確認とパスワードの変更. . . . . 3-4

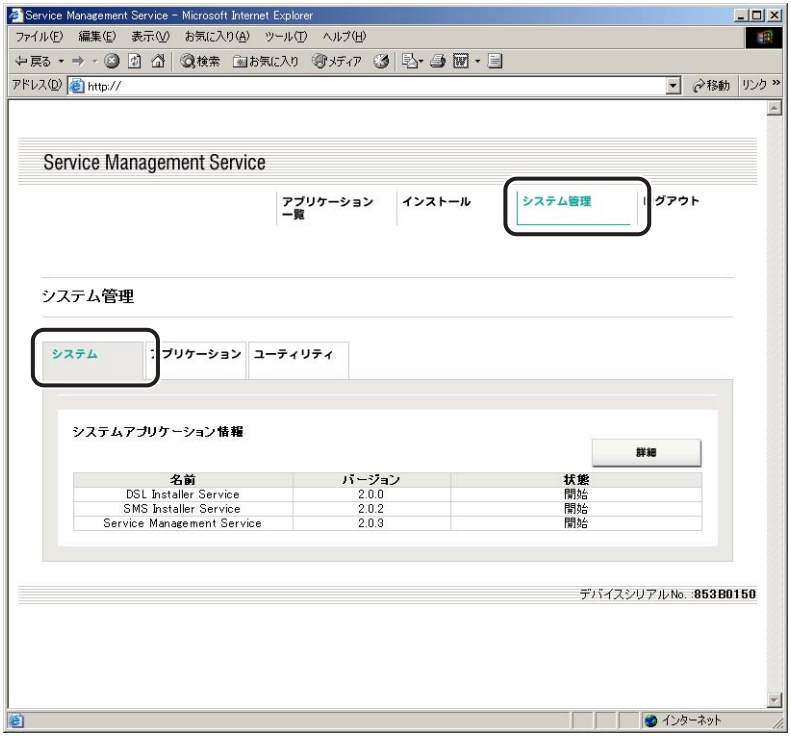
ライセンスファイルの確認 . . . . . 3-4

パスワードの変更. . . . . 3-8

# システム情報の確認

システムアプリケーションのバージョン情報や状態などを確認することができます。

**1** ［システム管理］→［システム］の順にクリックします。

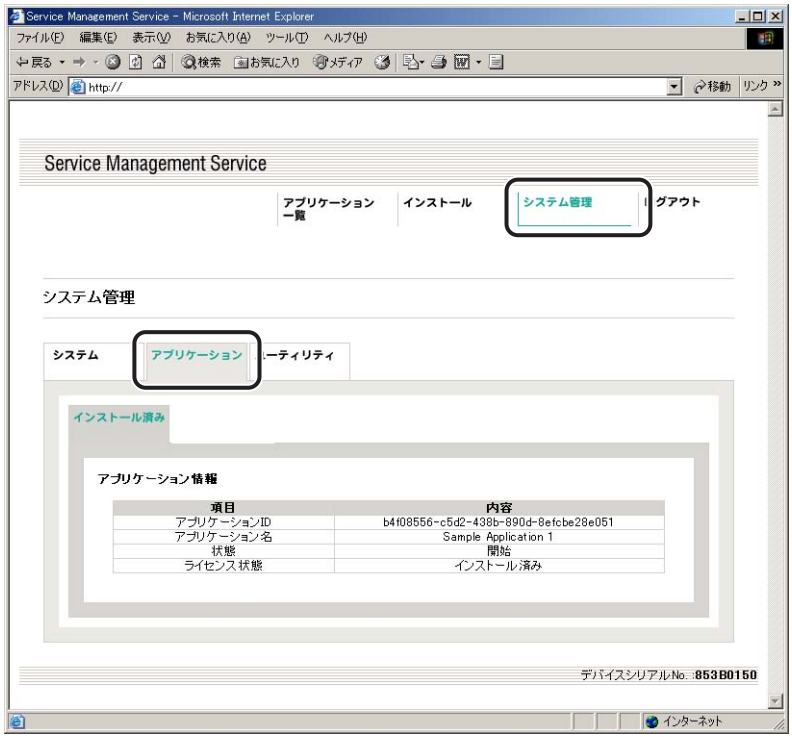



メモ　さらに詳細な情報を確認したいときは、［詳細］をクリックします。

# アプリケーション情報の確認

インストールされているアプリケーション（システムアプリケーションを除く）の情報を確認することができます。

**1** ［システム管理］→［アプリケーション］の順にクリックします。



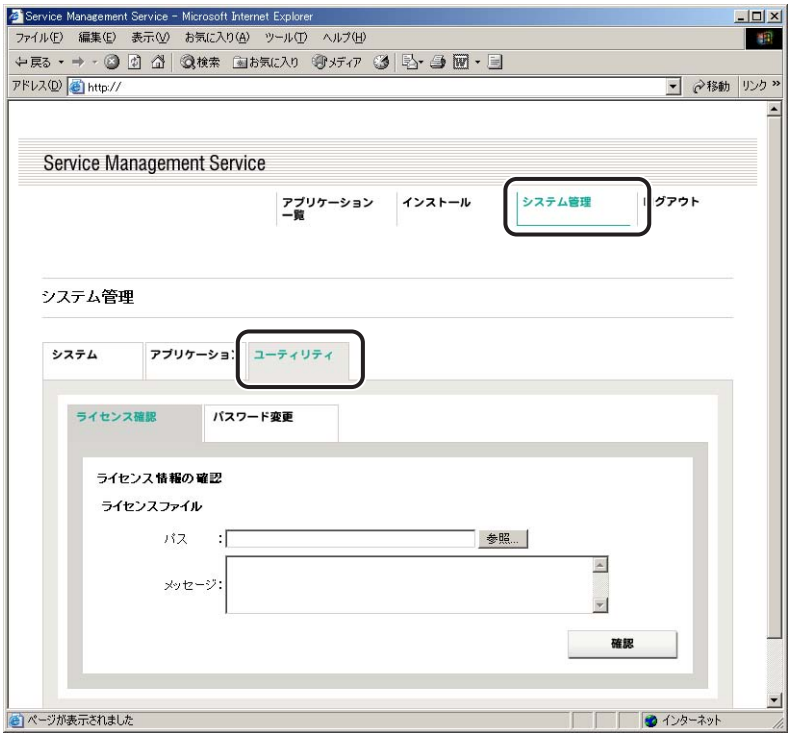
# ライセンスファイルの確認とパスワードの変更

インストール前のライセンスファイルの内容を確認したり、SMS のログインパスワードを変更することができます。

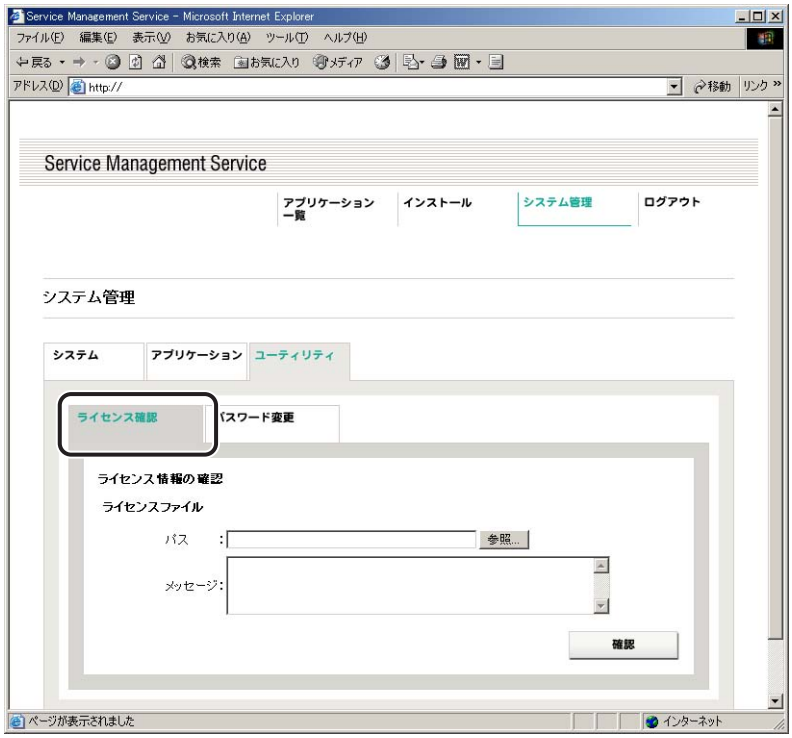
重要　インストールされたライセンスファイルの内容は、表示できません。

## ライセンスファイルの確認

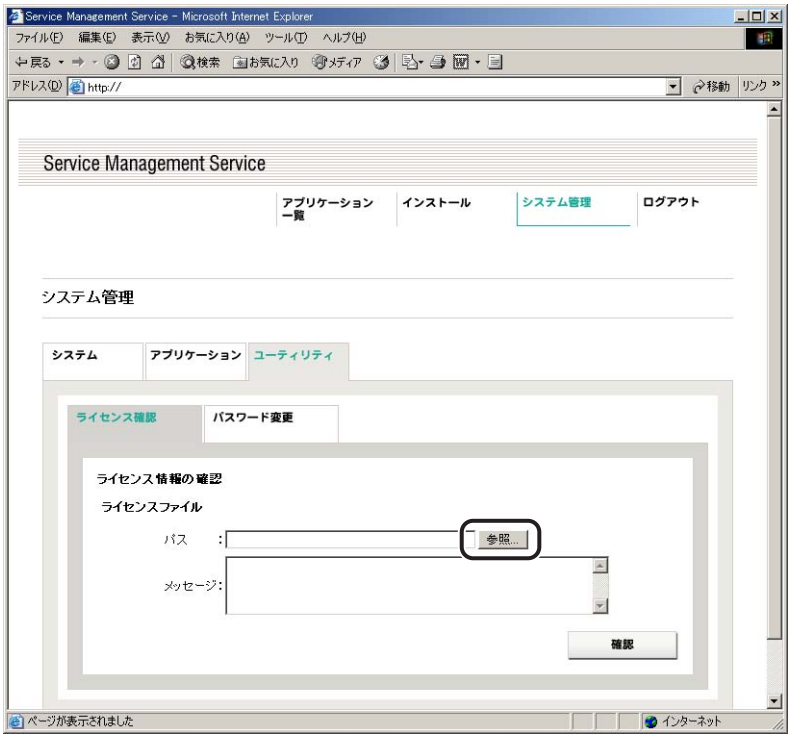
**1** ［システム管理］→［ユーティリティ］の順にクリックします。



## 2 ［ライセンス確認］をクリックします。

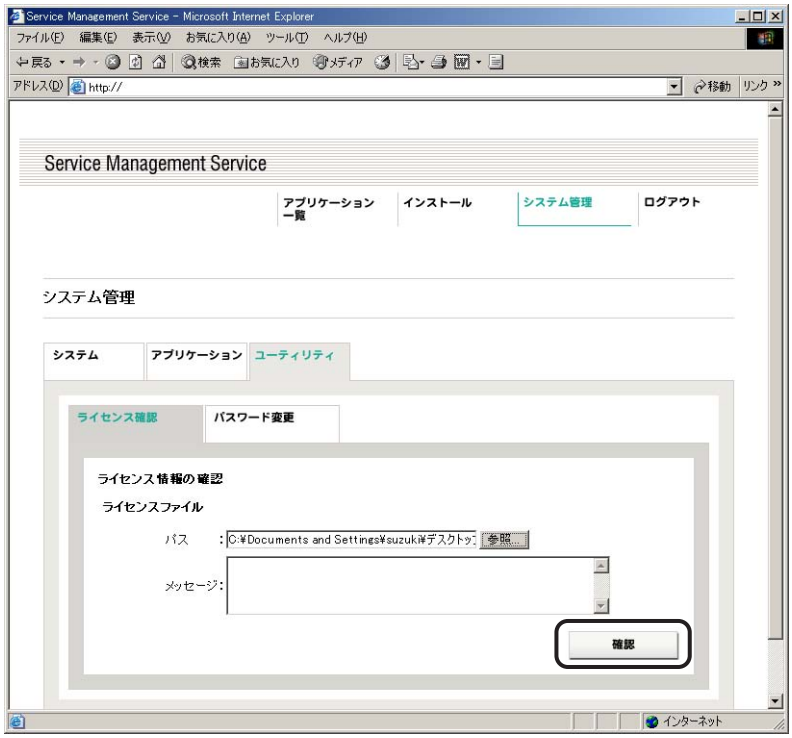


## 3 ［参照］をクリックして、確認するライセンスファイルを選択します。




メモ　ファイルのパスを直接入力して指定することもできます。

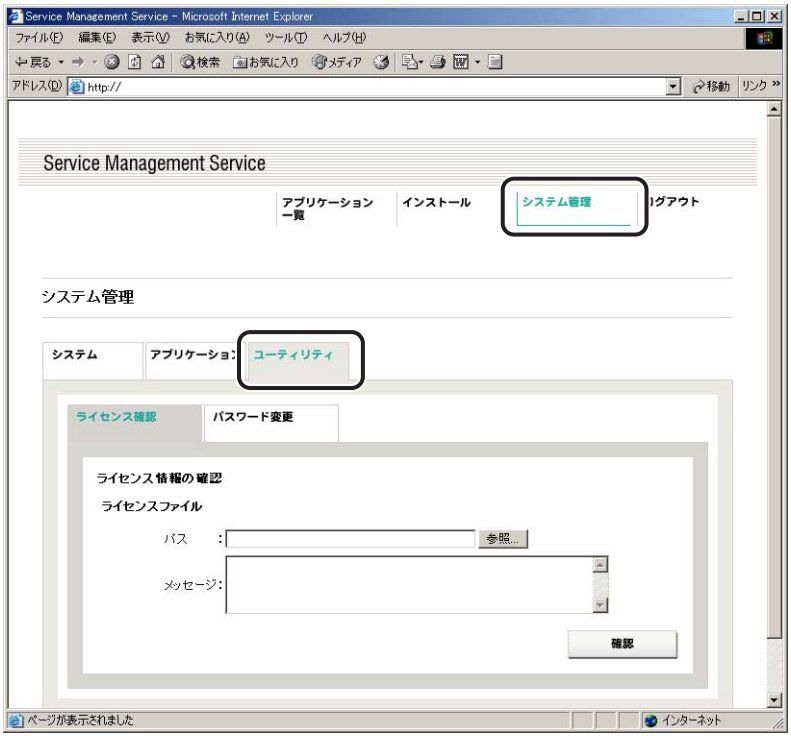
## 4 ［確認］をクリックします。



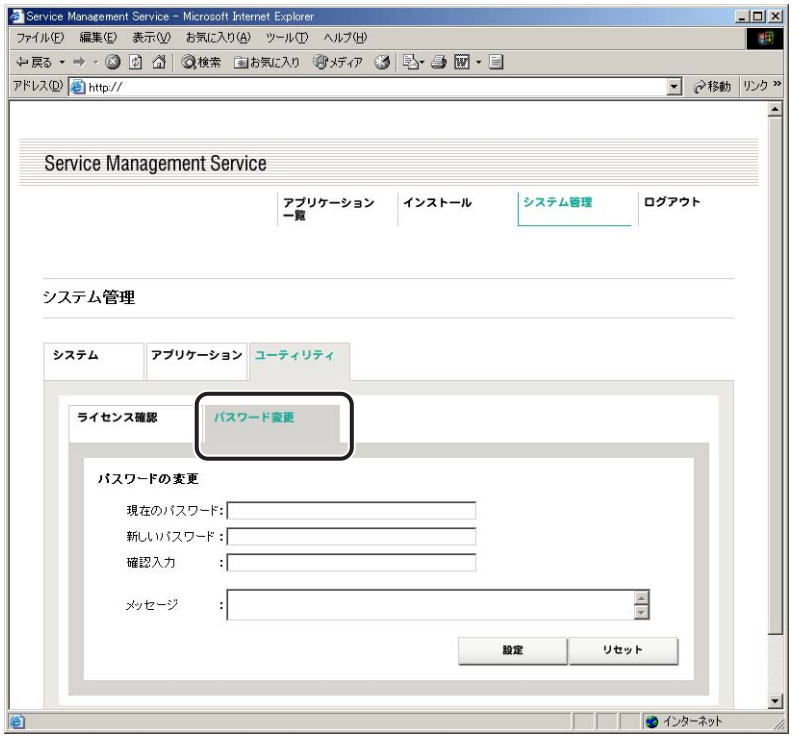

ライセンスファイルの内容が表示されます。

## パスワードの変更

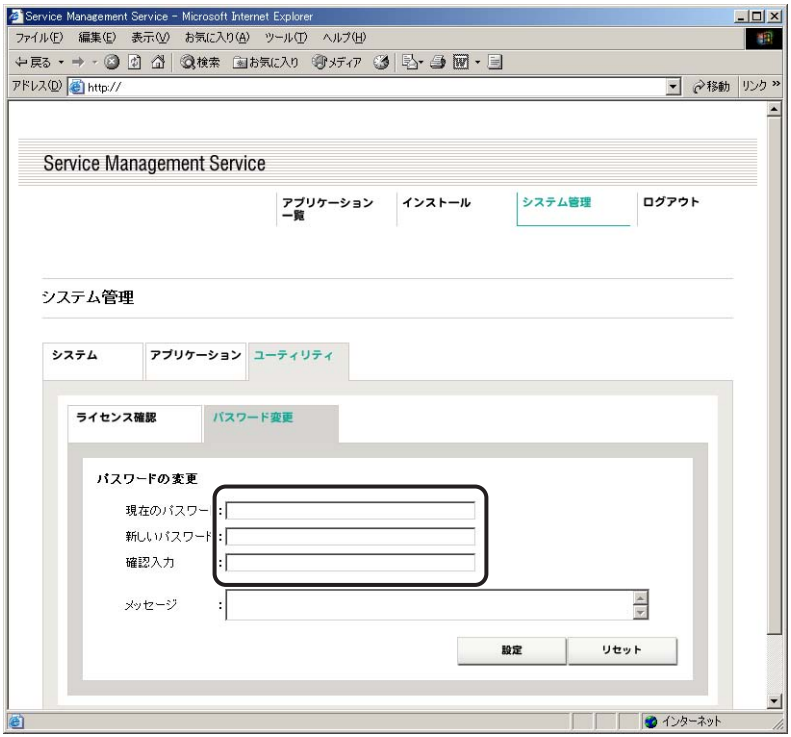
**1** ［システム管理］→［ユーティリティ］の順にクリックします。



## 2 ［パスワード変更］をクリックします。



## 3 パスワードの各項目を入力します。




[現在のパスワード]：
現在使用しているパスワードを入力します。

[新しいパスワード]：
新しく使用するパスワードを入力します。

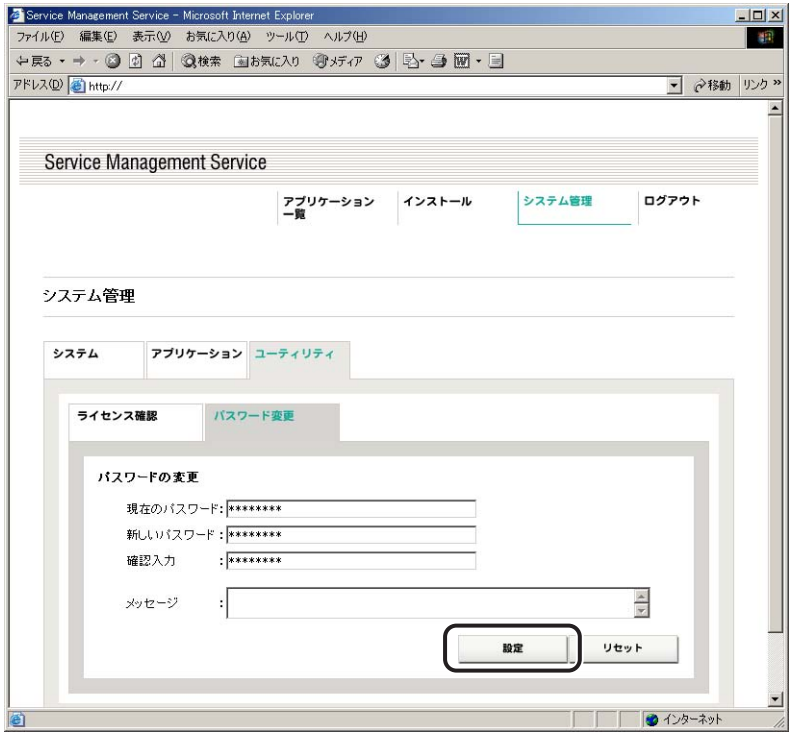
[確認入力]：
確認のため、入力した［新しいパスワード］を再度入力します。

**重要** 設定したパスワードは忘れないようにしてください。パスワードを忘れると、SMS を使用することができなくなります。この場合は、ファイルシステムをフォーマットすることによって、SMS のログインパスワードを工場出荷時のパスワードに戻すことができます。ファイルシステムをフォーマットすると、プリンタにインストールされているアプリケーションやライセンスファイル、アプリケーションから作られたファイルシステム内に保存されているデータも削除されます。ファイルシステムのフォーマットについての詳細は、「リモート UI ガイド」（PDF 取扱説明書）を参照してください。

**メモ** パスワードには、8 文字～ 32 文字の半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）を指定します。

## 4 ［設定］をクリックします。

［リセット］をクリックすると、入力したパスワードの各項目がすべて空欄に戻ります。




新しいパスワードが設定されると、［メッセージ］に「パスワードを変更しました。」と表示され、次回ログイン時より新しいパスワードでログインすることができます。

新しいパスワードが設定されなかった場合は、［メッセージ］にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージに従ってパスワードを入力しなおし、再度［設定］をクリックします。

# 付録

4
CHAPTER

エラーメッセージ、用語集、索引を記載しています。


エラーメッセージ一覧 . . . . . 4-2
［ログイン］ページに関するエラー . . . . . 4-2
［アプリケーション一覧］ページに関するエラー . . . . . 4-2
［インストール］ページに関するエラー . . . . . 4-3
［ユーティリティ］ページに関するエラー . . . . . 4-6
用語集 . . . . . 4-8
索引 . . . . . 4-11

# エラーメッセージ一覧

画面に表示されるメッセージの対処方法を説明します。
表示されたメッセージに応じて、必要な処置を行ってください。
以下は、表示されるエラーメッセージと原因および処置方法の一覧です。

## ［ログイン］ページに関するエラー

### 他のユーザーがログインしているか、ログアウト操作を正常に行わなかったためログインできません。しばらく待ってから操作してください。

**原因 1** SMS には複数のブラウザからログインできません。一人がログインしているときに、他のブラウザからアクセスし正しいパスワードを入力してもログインすることはできません。

**処　置** ログインしているブラウザからログアウトしてください。

**原因 2** ［ログアウト］ボタンを押してログアウトせずにブラウザを閉じてしまうと、しばらくの間ログインできません。

**処　置** タイムアウト（約 5 分）するまで待って再度ログインしてください。

### エラー発生：< エラーの内容 >

**原　因** 何らかの原因でエラーが発生しました。詳しくは、＜エラーの内容＞を参照してください。

**処　置** ＜エラーの内容＞に従って処置してください。

## ［アプリケーション一覧］ページに関するエラー

### アプリケーションに再頒布可能モジュールがないため、開始できません。再頒布可能モジュールを取得してください。

**原　因** 起動しようとしたアプリケーションに再頒布可能モジュールが含まれていないため開始できません。

**処　置** アプリケーション開発元、またはアプリケーションサポート窓口にお問い合わせください。

### エラー発生：< エラーの内容 >

**原　因**　何らかの原因でエラーが発生しました。詳しくは、<エラーの内容>を参照してください。

**処　置**　<エラーの内容>に従って処置してください。

## ［インストール］ページに関するエラー

### インストールするアプリケーションのファイルが存在しないか、ファイルのパスが正しくありません。パスを指定しなおしてください。

**原　因**　指定したパスにアプリケーションファイルが存在しないか、ファイルのパスが正しくありません。

**処　置**　ファイルのパスを正確に指定してください。

### インストールするライセンスのファイルが存在しないか、ファイルのパスが正しくありません。パスを指定しなおしてください。

**原　因**　指定したパスにライセンスファイルが存在しないか、ファイルのパスが正しくありません。

**処　置**　ファイルのパスを正確に指定してください。

### インストールするアプリケーションのファイルの内容が正しくないか、情報が不足しています。ファイルを確認してください。

**原　因**　アプリケーションとして指定したファイルの内容が正しくないか、情報が不足しています。

**処　置**　このアプリケーションファイルはインストールできません。ファイルを確認してください。ファイルに問題がない場合は、アプリケーション開発元、またはアプリケーションサポート窓口にお問い合わせください。

### インストールするライセンスのファイルの内容が正しくないか、情報が不足しています。ファイルを確認してください。

**原　因**　ライセンスファイルとして指定したファイルの内容が正しくないか、情報が不足しています。

**処　置**　このライセンスファイルはインストールできません。ファイルを確認してください。ファイルに問題がない場合は、アプリケーション開発元、またはアプリケーションサポート窓口にお問い合わせください。

### 指定されたアプリケーションのファイルに、以下の情報が不足しています。ファイルを確認してください。< 足りない情報 >

**原　因**　アプリケーションに必須の情報がアプリケーションファイルに含まれていないため、インストールすることができません。

**処　置**　ファイルを確認してください。ファイルに問題がない場合は、<足りない情報>がないかアプリケーション開発元、またはアプリケーションサポート窓口にお問い合わせください。

### 指定されたアプリケーション内の以下の情報が正しくありません。ファイルを確認してください。< 不正確な情報 >

**原　因**　アプリケーションファイル内の<不正確な情報>を、正しい情報として認識することができません。

**処　置**　ファイルを確認してください。ファイルに問題がない場合は、アプリケーション開発元、またはアプリケーションサポート窓口にお問い合わせください。

### 正規のコード署名が確認できないため、アプリケーションをインストールできません。正規のコード署名を取得してください。

**原因 1**　正規のコード署名がアプリケーションファイルの中に確認できないため、アプリケーションのインストールを行うことができません。

**処　置**　アプリケーション開発元、またはアプリケーションサポート窓口にお問い合わせください。

**原因 2**　ファイルが改ざんされている可能性があるため、アプリケーションのインストールを行うことができません。

**処　置**　指定されたアプリケーションはインストールできません。

### 指定したアプリケーションとライセンスが対応していないため、インストールできません。ライセンスファイルのパスを指定しなおしてください。

**原　因**　指定されたライセンスファイルが、指定されたアプリケーションに対応していないため、アプリケーションのインストールを行うことができません。

**処　置**　アプリケーションファイルに対応するライセンスファイルを指定してください。

### 指定されたアプリケーションをインストールするには、同時にライセンスファイルをインストールする必要があります。ライセンスファイルを指定してください。

**原　因**　アプリケーションに対応したライセンスファイルを同時に指定しなければ、インストールできません。

**処　置**　アプリケーションファイルを指定するとともに、アプリケーションに対応するライセンスファイルを指定してインストールしてください。

### 指定されたライセンスは、このデバイスには対応していません。インストール可能なライセンスを指定してください。

**原　因**　ライセンスファイルには、インストールできるプリンタの情報が含まれています。指定されたライセンスファイルには本プリンタの情報がないため、インストールできません。

**処　置**　本プリンタに合致したライセンスファイルを指定してください。

### 指定されたアプリケーションは、このデバイスをサポートしていません。

**原　因**　アプリケーションファイルによっては、インストールできるプリンタの機種が決められています。本プリンタにはインストールできません。

**処　置**　本プリンタに対応しているアプリケーションを指定してください。

### 指定されたファイルは、アップデートファイルです。アップデートするシステムアプリケーションを停止してから、インストールしてください。

**原　因**　指定されたアプリケーションファイルは、すでにインストールされているアプリケーションをアップデートするファイルです。アップデートするためには、アップデート対象のアプリケーションを停止する必要があります。

**処　置**　アップデート対象のアプリケーションを停止してから、アプリケーションのアップデートを行ってください。

### インストールをキャンセルできませんでした。インストールは正常に終了しました。

**原　因**　インストール動作がキャンセルできない状態にあるときに、キャンセルボタンが押されました。インストールが正常に終了しました。

**処　置**　アンインストールしてください。

### エラー発生：< エラーの内容 >

**原　因**　何らかの原因でエラーが発生しました。詳しくは、＜エラーの内容＞を参照してください。

**処　置**　＜エラーの内容＞に従って処置してください。



## ［ユーティリティ］ページに関するエラー

### 指定したファイルが存在しないか、ファイルのパスが正しくありません。パスを指定しなおしてください。

**原　因**　指定したパスにファイルが存在しないか、ファイルのパスが正しくありません。

**処　置**　ファイルのパスを正確に指定してください。

### 指定されたファイルの内容が正しくないか、情報が不足しています。ファイルを確認してください。

**原因 1**　ファイルの内容が正しくありません。（ライセンスファイル以外のファイルが指定されました。）

**処　置**　指定されたファイルがライセンスファイルであるかご確認ください。

**原因 2**　ファイルの情報が不足しています。

**処　置**　アプリケーション開発元、またはアプリケーションサポート窓口にお問い合わせください。

### エラー発生：< エラーの内容 >

**原　因**　何らかの原因でエラーが発生しました。詳しくは、＜エラーの内容＞を参照してください。

**処　置**　＜エラーの内容＞に従って処置してください。

## 現在のパスワードが間違っています。

**原　因**　現在のパスワードとして入力された文字列が現在のパスワードと異なります。

**処　置**　正しい現在のパスワードを入力してください。

## 新しいパスワードが正しくありません。パスワードは半角の 8 文字以上の英数字で入力してください。

**原　因**　新しいパスワードが 8 文字未満です。パスワードとして使用してはいけない文字が使用されました。

**処　置**　半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）で 8 文字以上の新しいパスワードを入力してください。

## 新しいパスワードと確認入力が一致しません。

**原　因**　新しいパスワードと確認用パスワードが一致しないのでパスワードの変更が行えません。

**処　置**　新しいパスワードと同じ文字列を確認用パスワードとして入力してください。

# 用語集

## Cookie

Web サイトにアクセスしたとき、Web サイト側がパソコンに残す情報です。

Cookie は、以前表示した Web ページに再度アクセスしたとき、Web サイト側がユーザを識別するために使用します。Cookie を利用すると、アクセスのたびに入力事項を入力する手間を省くことができます。

## Java

米国 Sun Microsystems 社の開発したプログラミング言語です。

機種や OS への依存性が少ないマルチプラットフォーム対応しているのが特徴で、Web サーバ上で稼動するアプリケーションの開発に多く使われています。本プリンタで使用するプラットフォームに組み込まれているのは、J2ME (Java2 Micro Edition) と呼ばれる種類の Java 言語です。

## JavaScript

米国Netscape Communications社が開発したNetscape NavigatorやInternet Explorer で実行可能なスクリプト言語です。

JavaScript を使うことにより、HTML ファイルのみでボタンをアニメーション化したり、時刻を表示したりといったインタラクティブなページを作ることが可能です。

## URL

Uniform Resource Locator の略。インターネット上の Web ページなどの場所を表記する方法です。

例えば Web ページの URL は「http://www.example.com」のように表記されます。先頭の「http」は、あとに続く文字列がインターネット上の Web ページのアドレスであるということを表します。

## アプリケーション

本プリンタ上で稼動する専用アプリケーションです。

拡張子が「jar」のアプリケーションファイルと「lic」のライセンスファイルから構成されています。

## アプリケーション ID

アプリケーションに割り当てられる識別子です。

それぞれのアプリケーションには ID が割り当てられています。アプリケーション ID を利用してユーザのアプリケーション使用量を集計します。

### サーブレット

Web ブラウザ上にユーザインタフェースを表示するタイプのアプリケーションです。

### スレッド

プログラムの実行単位です。

複数のプログラムを同時に実行することができるマルチタスクシステムでは、各プログラムに独立したメモリ空間などを割り当てることで、そのプログラムだけが動いているように見せることが可能となります。

プログラムの生成と同時に、最低でも 1 つのスレッドが生成されます。

### ソケット

アプリケーションが TCP/IP を扱うときの仮想的なインターフェースです。

アプリケーションはアドレスとポートの組であるソケットを指定して回線をひらくだけで、通信手順の詳細を気にすることなくデータの送受信を行うことができます。

### ファイル記述子

プログラムがアクセスするファイルなどを OS が識別するために用いる識別子です。

ファイル記述子には、識別子とともにファイル名、ファイルサイズなどの情報も含まれており、OS は識別子によってどのファイルを操作するかを判断します。

### プロキシサーバ

リモートサーバから読み込んだファイルを保存しておく機能を持つサーバです。

Web ページの閲覧が 2 回目以降のときは、リモートサーバにアクセスするのではなく、プロキシサーバに保存されているファイルを読み込むことによってアクセスの効率化をはかります。プロキシサーバはパソコンから URL を受け取ると、キャッシュからファイルを検索してパソコンに送ります。要求されたファイルがキャッシュに保存されていない場合は、リモートサーバにアクセスして取得します。このとき取得したファイルもキャッシュに保存されるため、再度要求があった場合は、ファイルをパソコンにすばやく送ることができます。

### プロトコル

ネットワークを介してデータの受け渡しを行う際の手順の規則です。おもな通信プロトコルは以下のとおりです。

- FTP：ファイル転送プロトコル。TCP/IP ネットワーク上にあるクライアントとホストとの間で、ファイルの転送を行うための通信プロトコル、またはそれを実装したコマンドです。
- DHCP：BOOTP の上位互換規格で、TCP/IP ネットワーク上の各クライアントマシンに対して、起動時に動的な IP アドレスを割り当て、終了時に回収する通信プロトコルです。サーバはクライアント用にいくつか用意した IP アドレスを振り分け、セットアップ情報をクライアントに通知します。
- BOOTP：TCP/IP ネットワーク上のクライアントマシンにおいて、IP アドレスやドメイン名などのセットアップ情報をサーバから自動的にロードしてくるための通信プロトコルです。

- RARP：クライアントのネットワークアダプタアドレス（MAC アドレス）から IP アドレス情報を求めるための通信プロトコルです。
- IPP：クライアントとプリンタとの間で、インターネットを経由したリモート印刷を行うための通信プロトコルです。
- SSL：Web ブラウザとサーバ間の HTTP 通信を暗号化し、通信の安全性を高めて送受信するための暗号化プロトコルです。
- TCP/IP：インターネットや大規模ネットワークにアクセスするのに必要な、標準的な通信プロトコルです。

### ライセンスファイル

アプリケーションのライセンスファイルは、ソフトウェアメーカがユーザにソフトウェアの利用を許可するためのファイルです。アプリケーションをインストールする際には、ライセンスファイルが必要です。

# 索引

## 英数字

SMS からのログアウト , 1-10
SMS の起動とログイン , 1-6

## あ

アプリケーション情報の確認 , 3-3
アプリケーションのアンインストール , 2-11
アプリケーションのインストール , 2-2
アプリケーションの詳細を確認／設定する , 2-13
アプリケーションの状態 , 2-8
アプリケーションを使用できない状態にする , 2-10
アプリケーションを使用できる状態にする , 2-7
エラーメッセージ一覧 , 4-2

## さ

資源情報 , 2-8
システム情報の確認 , 3-2

## は

パスワードの変更 , 3-8
必要なシステム環境 , 1-5

## ら

ライセンスの状態 , 2-8
ライセンスファイルの確認 , 3-4

Canon

FA7-6829 (000)

©CANON INC. 2005